

令和5年11月30日

1番 高橋 裕子

令和5年11月9日視察研修報告書

1) エコランドセル給付事業について（笠間市役所）

ペットボトルを再利用し、子供たちに何か支給できないかとの市長発案により、ランドセル支給に決まった。これまでランドセルは個性のひとつと考えていたが実物を拝見し、利便性（軽量化・タブレット収納など）、個々の差が出ないなど加味すると、城里町も導入も視野に入れてみてはいかがかと思う。しかしながら、6年間の長期利用に耐えうる商品なのかは疑問が残り、慎重に検討すべきである。

2) ムラサキパークかさま

全国規模の大会が開催できる施設とのこと。ムラサキスポーツ共同事業とあって、ショップも今時の商品が並び、特化している。同じ会場を城里町に作る事は利益面を見ても意味がないかと思うが、発想力、行動力を考えると1歩も2歩も進んでいた。

3) 道の駅かさま

笠間といえば、栗。それは、全国放送などにも幾度も登場しているだけあって、集客に繋がる素晴らしいアイコンだった。城里町でも、名産は幾つか存在するので、全面的に銘打って商品開発して行きたいと思う。

4) 霞ヶ浦導水那珂機場（水戸市渡里町）

丁寧な説明を頂き、存在意味を理解することが出来た。目に見るより入ってみると、地下に広がる施設の広さに驚愕する。

近い将来、全面開通する地下水路が完成後の霞ヶ浦を楽しみにしている。